

国内最高峰の日本音楽コンクール1位入賞の 大江馨さんが、市長に受賞の報告をします

10月27日（日）に東京オペラシティで行われた第82回日本音楽コンクール（毎日新聞社、NHK主催）の本選会バイオリン部門において、1位を受賞された市内在住の大江馨（19歳）さんが、市長に受賞の報告をいたします。

当日の取材をお願いいたします。取材される場合は直接会場へお越しいただき、担当者へお声がけください。

1. 日時

平成25年11月14日（木）
15時25分～15時40分

2. 場所

市庁舎2階 市長応接室

3. 訪問者

第82回日本音楽コンクール
バイオリン部門本選1位、岩谷賞（聴衆賞）

おおえ かおる
大江 馨さん

桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコース2年、
慶應義塾大学法学部2年



プロフィール

1994年生まれ。2009年全日本学生音楽コンクール全国大会高校の部第1位、併せて兎束賞、東儀賞、音楽奨励賞、日本放送協会賞受賞。2010年仙台フィルハーモニー管弦楽団（山下一史指揮）とブルッフのバイオリン協奏曲を共演。2012年日本音楽コンクール入選。同年横浜国際音楽コンクール大学の部第1位。同年日本演奏家コンクール大学の部第1位、文部科学大臣賞受賞。現在桐朋学園大学ソリストディプロマコース及び、慶應義塾大学法学部2年在学中。堀正文氏、漆原啓子氏に師事。

「日本音楽コンクール」（1932年創設）は、毎日新聞社と日本放送協会（NHK）が主催する、国内最高峰のクラシック音楽のコンクールです。日本における若手音楽家の登竜門として知られており、国内外で活躍する演奏家を多く輩出しています。

4. これまでの横浜での活躍

大江馨さんは、横浜みなとみらいホール小ホールで開催されている「全日本学生音楽コンクール全国大会 in 横浜」においては、平成21年（2009年）の第63回バイオリン部門高校の部で第1位を受賞されています。

また「クラシック・ヨコハマ」（主催：クラシック・ヨコハマ推進委員会、横浜市、毎日新聞社）においても、これまでに3回ご出演をいただいております。今年度は、11月2日に栄区的生活介護事業所『朋（とも）』のコンサートにご出演いただきました。



11月2日『朋』での演奏の様子

お問合せ先

文化観光局文化振興課長 渋谷 昭子 Tel 045-671-3703